

平成27年度原子力防災に係る訓練計画

道及び関係町村は、次の訓練について実施要領等を作成の上、実施する。

なお、次に掲げる訓練以外の訓練についても、必要に応じ、共同または単独で実施する。

1 北海道原子力防災訓練

■目的：防災関係機関が協力して原子力防災対策を円滑に実施できるよう、関係機関の連携、防災業務関係者の防災技術の向上を図るとともに、地域住民の防災意識の高揚や、防災対策に関する理解促進を図る。

■予定時期：10月下旬

2 通信連絡訓練

■目的：原子力災害時の初期対応における通信連絡手順や応急活動を確認し、道及び関係町村担当者の対応能力の向上を図る。

■予定時期：毎月1回（原則、第2木曜日）

※8月及び2月 連絡会議23市町村参加。OFC要員参集訓練実施。

3 災害対策要員研修及び本部図上演習（オフサイトセンター運営訓練）

■目的：関係自治体や防災関係機関の災害対策要員を対象に、必要となる専門知識や能力の向上を図る。

■予定時期：9月中旬

4 緊急時環境放射線モニタリング講習会

■目的：緊急時モニタリング要員を対象に緊急時モニタリング活動を円滑に実施できるよう、緊急時モニタリングに関する知識・技術の習得を図る。

■予定時期：基礎コース（7月3回）、実務コース（7・8月2回）、応用コース（10月2回）

5 緊急被ばく医療研修会

■目的：地域の緊急被ばく医療の実効性を確保し、緊急被ばく医療に関する知識及び技術の習得・向上を図る。

■予定時期：3回 9月以降

6 町村が行う個別訓練

道は、各町村が実施する個別訓練について、積極的な支援を行う。